

守る会岡山 34号
2017.6.1発行

森永ひ素ミルク中毒の被害者を
守る会岡山

岡山県本部事務局
〒700-0984 岡山市北区桑田町 18-28
明治安田生命岡山桑田町ビル4階
086-232-3855



華やかな桜のシーズンも終わり、少しずつ初夏の気配を感じる今日この頃。体調の変化も起こしやすい時期ですが皆さんお元気ですか？



「ふれあい活動」 ～ときわ学園の仲間を訪問して～

岡山県本部 森脇 良明



4月8日（土）真田・森脇の2名は、笠岡市内の「ときわ学園」で催されたお花見に、瀬尾美枝子さんを訪問しました。ときわ学園に到着すると、瀬尾さんのお兄さんご夫妻はすでに来られていて、保護者会に出席されていました。

当日はあいにく小雨で、花見の会は室内の娯楽室で催されるということから少し残念でしたが、瀬尾さんの部屋を見せてもらって、会場をたずねました。

会場では地元のバンド「オールウエイズ」の演奏が始まっていて、何人かはバンドの前でマイクを持って歌っていました。旭川荘厚生専門学院の学生さんがボランティアで6名参加されており、ひらがなで書かれた歌詞を大きなパネルに掲出し、皆で歌えるよう配慮していました。瀬尾さんは椅子にすわって聞いていましたが、最後の曲「きみの瞳は100万ボルト」になると立ち上がり前に出て、ボランティアの学生さんと一緒に大きな口を開けて歌いました。その後の催しでは、内海夫妻の手品で笑い、ハープ演奏では感銘を受けました。

今回、昼食を瀬尾さん（入所者）は別の場所で済ませ、食事後食堂で一緒に過ごしました。瀬尾さんは、あま酒、コーヒー、ケーキ、ホットドックと次々たいらげ食欲おうせいでした。それを見ていたお兄さんが「おまえ、よお食うなあ」と言うと、瀬尾さんは少しはにかみ「うん！うん！」と返事しましたが、その会話がこっけいで笑ってしまいました。久しぶりに会えて食欲が進んだのでしょうか。

桜はちょうど見ごろにもかかわらず、雨天ですこし残念でしたが、「一緒にカラオケに行った人は？」と仲間を気づかう瀬尾さんのやさしい心に浸れ、またみんなと会えて、楽しい時間を過ごせました。今回も瀬尾さんのお兄さんご夫妻にはたいへんお世話になりました。「ありがとうございます。」



～楽しく学べた 備前班健康懇談会～

岡山県本部備前支部 入屋 健二

2016年度 備前班健康懇談会が「認知症を知ろう！」をテーマに、2017年2月25日(土)、岡山市北区奉還町の岡山国際交流センターにて開催され、23名の参加者が元気に過ごす為に熱心に学びました。

第1部は、慈圭病院の石津英樹副院長より「認知症って何？」から始まり「予防法や対応策」そして「安心して暮らせる社会をめざして」までを、分かり易い資料にもとづいて講話をしていただき、普段聞きたいと思っていた事が理解できた様に感じます。

休憩をはさんで第2部は、埋橋由美子相談員のご指導によって、全員で認知症予防と健康に役立つ運動を「手と足の動きがバラバラになって上手く出来ない。」などと言いながら楽しく行い、あらためて運動の習慣化の大切さを身体で体感することができました。

そして、Q&Aタイムでは積極的な質問が多く出されましたが、講師の先生方からは、ていねいな説明をしていただき、参加された皆さんからは、メンタル面を含めて自らの将来に備えることや両親の介護など身近なこととして、有意義で参加して良かったとの声が寄せられていました。

今後も機会があれば、より多くの方が気軽に参加される事をおすすめ致します。

「自主的グループ活動」 ～なでしこサークル～

岡山県本部備中支部 渡辺 みさを

2年前から5名のメンバーで、倉敷健康福祉プラザ調理室にて午前9.30～12.30の予定で、月1回金曜日に日下先生の指導を受けてスタート。参加費1回500円です。(欠席の場合0円)

作って、食べて、しゃべって、楽しい1日を過ごして帰る会です。昨年から2名のメンバー(そのうち男性1名)を加え、7名となりました。

今年は3年目という事で、昼から体操・食物の学び・次回希望料理ミーティングなど、先生の都合と会場が取れたときに行っています。その時は15時までです。

続けて活動していきたいのですが、欠席の方が多いと4名の活動になることもあり、やはり3年で終了しようかと思うこの頃です。一緒に参加を考えている方が有れば、今年9月までにお知らせください。(来年の会場予約の都合です)その結果で来年3月までの活動の予定を出したいと思えます。4月の会で、午後から山本さんにぬか床作りを教えてもらいました。皆で育てたぬか床を毎回持ち寄り、育てていきます。

1人で続かない事も、皆で助け合えば出来るように思います。

きっと、参加したら続けて来なくなるサークルです。1回でもどうぞ!



～備中班健康懇談会に参加して～

岡山県本部備中支部 田辺 綾子

2月12日(日)備中班健康懇談会に初めて参加して、今回のテーマである「知っておきたいこころの健康」についてのお話を聞いてきました。ストレスをため込むと「うつ」になりやすいそうです。皆さん、睡眠ちゃんと取れていますか？とても大切な事ですよ。不足するとストレスが溜まって「うつ」になりやすいそうです。

私は今は感じていません。何故って??水泳と卓球の仲間とおしゃべりして良く笑って楽しく過ごしています。

この冬は「編み物」にはまっています。「60の手習い」です。下手ですけど、出来上がると嬉しいです。まだまだ頑張るぞ! あっ?頑張るのもダメだそうです。

読者投稿

～川柳投稿～ 岡山市在住 大藤 美保子

長年連れ添った夫が4年前に肝硬変で急逝。一人暮らしの不安から、37年振りに実家に戻り父と二人暮らしすることに。最初はお互い37年振りの父娘の関係に戸惑い衝突する事ばかり。今は小言を言われながらも父と程よい関係が築け安心して、趣味の川柳や作業所でのさおり織りに励めています。

「父親が 白髪頭の子を叱る」～NHK通信講座佳作に選ばれました。

「夫逝き まさかの坂を 昇りいく」～坂を転げ落ちるのではなく、

昇っていく様が力強いです。

読者投稿

～ミルク缶の話～ 岡山県本部備前支部 菅野 孝明



徳島工場製(MFEP)

平塚工場製(MCÉP)

松本工場製(MLEP)



徳島工場製(MFEP)

「森永ひ素ミルク中毒事件の出発点であったミルク缶の現物を被害者として見てみたい。」

私は2014年から森永ひ素ミルク中毒の被害者を守る会岡山県本部で記録DVDの制作にあってました。当時のニュース映像や画像でしかミルク缶を見た事がなくずっと森永ドライミ

ルク徳島工場製（MF印）の実物の缶を手にとって見てみたいという思いが有りました。

以前仕事で海外からアンティーク品や古い雑貨を輸入していた関係で古いブリキの看板や空き缶が日本の雑貨店で販売されていることは知っていました。もしやと思いネットで検索すると、数点ヒットしましたが残念ながらどこも売り切れで画像のみがHPに残されていました。

無いとなると欲しくなるのが私の悪い所で、事有る毎にネットに「森永ドライミルク缶」と入れて検索しておりました。2016年8月になってヤフーオークションにて発見しすぐに落札しました。送られてきた缶は残念ながら松本工場製（ML印）でした。（当時森永ドライミルクは事件を起こした徳島工場の他に松本工場と平塚工場の3か所で製造されていました。）缶は錆が有りますが印刷や製造記録の刻印もしっかり残っていました。

一番に感じたのは現在の粉ミルクの缶より小さい450g入りでとても小さく感じました。（直径約10cm×高さ約11cm）当時、粉ミルクはとても高価で小さい缶が多かったようです。その数日後、平塚工場製（MC印）を手に入れました。こうなるとどうしても徳島工場製（MF印）が欲しくなり毎日ヤフオクやネットで検索していました。それから2か月後ヤフーオークションにミルク缶が2個出品されました。その画像から徳島工場製のMF印が確認出来ました。さっそく入札し落札するまで他の人に入札されないか1日に何度も確認しました。



無事落札出来て届いたときは入手できた感激と共に、これの為に多くの被害者が出た事が頭を駆け巡り複雑な思いでした。この缶は1955年2月6日製造と刻印があり事件のひ素の入った第二リン酸ソーダ混入が始まる3ヶ月ほど前の物でした。

現在、この徳島工場製（MF印）の1個は守る会に寄付し岡山のひかり協会事務所の壁に他の資料と共に展示しております。ご興味があればぜひ見に来てください。

平成29年度行事予定

* 自主的グループ活動（ひかり協会の行事）

（連帯して健康を守るネットワークづくり）

- ① なでしこサークル（毎月第1金曜日）
- ② 歴史学習会（偶数月開催）
- ③ ウオーキング（11月5日 吉備路ウオーキング）
- ④ グランドゴルフ（未定 赤磐市）

* 岡山県本部活動（守る会の行事）

（仲間同士のつながりを強める為の親睦を中心とした仲間作り）

- ① 陽だまりの会（毎月第2日曜日）
- ② うどんツアー（未定）
- ③ 蒜山ウオーキング（未定）
- ④ クリスマス会（12月10日）
- ⑤ リフレッシュ会（3月10日・11日）

* 支部活動（各支部で計画・実践）

備前支部・備中支部・美作支部 開催行事は事前に募集ご案内いたします。

みんなでいろんな楽しい計画を立てて実行しましょう！

「守る会岡山」ホームページ <http://www.mamorukaiokayama.sakura.ne.jp>

機関紙「守る会岡山」に記事投稿、エッセイ、活動報告、制作作品など
どしどしお寄せください。お待ちしております。